



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL http://www.amuse.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3358
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,154	2.0	2,732	△26.0	2,891	△23.7	1,680	△25.9
25年3月期第3四半期	25,642	3.3	3,690	28.8	3,788	34.0	2,268	41.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,794百万円 (△22.7%) 25年3月期第3四半期 2,322百万円 (41.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	189.77	—
25年3月期第3四半期	256.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,779	17,116	64.6
25年3月期	23,043	15,680	66.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 16,641百万円 25年3月期 15,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	22.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期第2四半期末及び26年3月期(予想) 期末配当の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 7円50銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,250	1.2	3,530	△13.7	3,560	△16.2	2,150	△13.3	242.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	9,311,760株	25年3月期	9,311,760株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	458,421株	25年3月期	456,389株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	8,854,026株	25年3月期3Q	8,857,801株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第3四半期連結累計期間の経営成績)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	増減	増減率 (%)
営業収入	25,642	26,154	512	2.0
営業利益	3,690	2,732	△958	△26.0
経常利益	3,788	2,891	△896	△23.7
四半期純利益	2,268	1,680	△588	△25.9

〔経済状況〕

我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に円安基調を維持しており、関連企業の収益改善、個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかに回復しつつあります。

〔当社グループの事業概況〕

当社グループの経営成績は営業収入261億5千4百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益27億3千2百万円（前年同四半期比26.0%減）、経常利益28億9千1百万円（前年同四半期比23.7%減）、四半期純利益16億8千万円（前年同四半期比25.9%減）と増収減益となりました。

<営業収入>

- ・ 当社アーティストによる大型コンサートが増加
 - ・ コンサートに関連し、ファンクラブ・商品売上収入が増加
- 上記要因などにより、増収となりました。

<営業利益>

- ・ 上記増収要因（コンサート関連の収入）による増益
 - ・ イベント収入（当社アーティストによる舞台公演）の減少による減益
 - ・ イベント収入（新規ミュージカル）の稼働率が低かったことによる減益
- 上記要因などにより、減益となりました。

<経常利益、四半期純利益>

上記要因などにより、減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	20,568	21,699	1,131	5.5
メディアビジュアル事業	3,475	2,805	△670	△19.3
コンテンツ事業	1,598	1,650	51	3.2
合計	25,642	26,154	512	2.0

(セグメント利益)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	3,653	2,743	△909	△24.9
メディアビジュアル事業	157	39	△117	△75.1
コンテンツ事業	447	535	87	19.6
調整額	△567	△586	△19	—
合計	3,690	2,732	△958	△26.0

【アーティストマネジメント事業】

営業収入216億9千9百万円(前年同四半期比5.5%増)、セグメント利益27億4千3百万円(前年同四半期比24.9%減)となり増収減益となりました。

【主な事業】

- ・ イベント収入：＜コンサート＞
 サザンオールスターズ(8-9月)、ONE OK ROCK(5-6月)、
 高橋優(5-6月、7-9月)のコンサートツアー
 当社音楽アーティストが一堂に会した野外イベント
 「Amuse 35th Anniversary BBQ in つま恋」(7月)
 福山雅治 冬の感謝祭ライブ(12月)、Perfume ドームライブ(12月)
 ＜舞台・公演＞
 熱海五郎一座「天使はなぜ村に行ったのか」(6-7月)
 ミュージカル「黒執事」(5-6月)
 アミューズミュージカルシアターでの公演(4-11月)
 SUPERハンサムライブ(12月)
- ・ 出演収入・CM収入：サザンオールスターズ、福山雅治、吉高由里子、上野樹里、大泉洋など
- ・ 印税収入(新譜)：サザンオールスターズ(8月シングルCD)、福山雅治(4月シングルCD)、
 桑田佳祐(3月DVD)など
- ・ ファンクラブ収入：サザンオールスターズのファンクラブ会員収入など
- ・ 商品売上収入：サザンオールスターズグッズなど

＜営業収入＞

- ・ イベント収入(大型コンサートの実施)が増加
 (前年同四半期は地球ゴージャス(4-5月)や佐藤健出演の「ロミオ&ジュリエット」(5-6月)などの舞台公演、桑田佳祐(9-12月)、福山雅治(12月)、ポルノグラフィティ(7-12月)、Perfume(4-5月)、flumpool(4-9月)などのコンサートを実施)
- ・ ファンクラブ・商品売上収入が増加
 (レーベル収入は減少。前年同四半期は福山雅治ライブDVDを2タイトル発売)
- ・ 印税収入(新譜)が減少
 (前年同四半期は桑田佳祐アルバム)
 上記要因などにより増収となりました。

＜セグメント利益＞

イベント収入のうち、当社アーティストによる舞台公演が減少したことや、新規ミュージカル事業(アミューズ・ミュージカルシアター)の稼働率が低かったこと、大型作品の発売がなくレーベル収入、印税収入(新譜)が減少したことなどにより、全体では減益となりました。

[メディアビジュアル事業]

営業収入28億5百万円(前年同四半期比19.3%減)、セグメント利益3千9百万円(前年同四半期比75.1%減)となり、減収減益となりました。

[主な事業]

- ・ DVD販売収入：福山雅治主演映画「真夏の方程式」(12月)、福山雅治主演ドラマ「ガリレオⅡ」(9月)、佐藤健主演映画「リアル～完全なる首長竜の日～」(12月)、アニメ「君のいる町」(9月)、大泉洋主演映画「探偵はBARにいる2」(11月)、韓国ドラマ「となりの美男(イケメン)」(8月)など
- ・ 映像製作収入：福山雅治主演映画「真夏の方程式」などの劇場配給収入

<営業収入>

- ・ 大型作品が少なく、DVD販売収入が減少
(前年同四半期は「三銃士/王妃の首飾りとダ・ヴィンチの飛行船」(4月)、「るろうに剣心」(12月)、「カイジ2 人生奪回ゲーム」(4月)、「一命」(4月)、「1911」(6月)などを販売)
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

減収要因により減益となりました。

[コンテンツ事業]

営業収入16億5千万円(前年同四半期比3.2%増)、セグメント利益5億3千5百万円(前年同四半期比19.6%増)となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfumeなどによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

貸与報酬の増加などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)	増減
総資産 (百万円)	23,043	25,779	2,736
純資産 (百万円)	15,680	17,116	1,435
自己資本比率 (%)	66.2	64.6	△1.6
1株当たり純資産 (円)	1,722.80	1,879.72	156.92

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,014	△978	△1,992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,078	△974	1,103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△370	△363	6

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は257億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億3千6百万円増加いたしました。主な要因としましては、固定資産「有形固定資産」及び「無形固定資産」の減価償却費計上に伴う減少要因はありましたが、流動資産「受取手形及び営業未収入金」の増加要因が上回り、全体としては増加しております。

当第3四半期連結会計期間末の負債は86億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億1百万円増加いたしました。主な要因としましては、流動負債「未払法人税等」の支払による減少要因はありましたが、流動負債「営業未払金」の増加要因が上回り、全体としては増加しております。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は171億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億3千5百万円増加いたしました。主な増加要因としましては、「四半期純利益」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は64.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ22億7千2百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には58億5千3百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は9億7千8百万円(前年同四半期は10億1千4百万円の獲得)となりました。

これは、営業債務の増加及び税金等調整前四半期純利益などの資金増加要因を、営業債権の増加及び法人税等の支払額などの資金減少要因が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億7千4百万円(前年同四半期は20億7千8百万円の使用)となりました。

これは、主に定期預金の預入による資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億6千3百万円(前年同四半期は3億7千万円の使用)となりました。

これは、主に配当金の支払に伴う資金減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,646,930	8,877,042
受取手形及び営業未収入金	3,387,783	6,392,549
商品及び製品	1,041,752	1,416,749
仕掛品	1,183,288	1,211,280
貯蔵品	39,494	52,436
その他	1,191,654	1,737,385
貸倒引当金	△308,627	△303,302
流動資産合計	17,182,276	19,384,141
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	988,736	951,287
土地	1,760,487	1,760,487
その他(純額)	76,288	83,004
有形固定資産合計	2,825,512	2,794,780
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	927,692	1,347,249
その他	1,898,076	2,073,080
貸倒引当金	△5,674	△17,412
投資その他の資産合計	2,820,093	3,402,917
固定資産合計	5,860,968	6,395,646
資産合計	23,043,245	25,779,788

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,437,426	6,616,059
未払法人税等	954,542	305,998
役員賞与引当金	37,200	—
返品調整引当金	37,000	11,900
その他	851,089	723,394
流動負債合計	6,317,258	7,657,351
固定負債		
退職給付引当金	910,318	923,479
役員退職慰労引当金	16,472	16,472
その他	118,408	66,395
固定負債合計	1,045,199	1,006,347
負債合計	7,362,457	8,663,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	1,694,890	1,694,890
利益剰余金	12,598,860	13,944,218
自己株式	△481,250	△485,786
株主資本合計	15,400,325	16,741,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,272	18,264
為替換算調整勘定	△153,578	△117,602
その他の包括利益累計額合計	△144,306	△99,337
少数株主持分	424,769	474,278
純資産合計	15,680,788	17,116,089
負債純資産合計	23,043,245	25,779,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収入	25,642,325	26,154,913
営業原価	19,358,716	21,132,524
営業総利益	6,283,608	5,022,389
返品調整引当金戻入額	11,460	25,100
差引営業総利益	6,295,068	5,047,489
販売費及び一般管理費	2,604,252	2,315,473
営業利益	3,690,816	2,732,015
営業外収益		
受取利息	7,044	4,240
受取配当金	1,856	5,058
為替差益	51,786	128,347
受取手数料	11,231	3,590
持分法による投資利益	28,099	56,603
その他	2,806	10,322
営業外収益合計	102,826	208,163
営業外費用		
事業組合投資損失	4,124	44,355
固定資産除却損	126	4,321
その他	1,157	6
営業外費用合計	5,408	48,683
経常利益	3,788,233	2,891,495
特別利益		
投資有価証券売却益	3,250	—
特別利益合計	3,250	—
特別損失		
投資有価証券評価損	24,600	—
特別損失合計	24,600	—
税金等調整前四半期純利益	3,766,882	2,891,495
法人税、住民税及び事業税	1,459,178	1,029,493
法人税等調整額	△14,108	112,702
法人税等合計	1,445,070	1,142,196
少数株主損益調整前四半期純利益	2,321,812	1,749,299
少数株主利益	52,893	69,038
四半期純利益	2,268,919	1,680,260

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,321,812	1,749,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,171	8,992
為替換算調整勘定	△322	35,976
その他の包括利益合計	848	44,969
四半期包括利益	2,322,661	1,794,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,269,768	1,725,229
少数株主に係る四半期包括利益	52,893	69,038

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,766,882	2,891,495
減価償却費	155,645	143,994
貸倒引当金の増減額(△は減少)	78,110	6,413
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,200	△37,200
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△11,460	△25,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	57,237	13,161
受取利息及び受取配当金	△8,901	△9,299
持分法による投資損益(△は益)	△28,099	△56,603
事業組合投資損益(△は益)	4,124	44,355
固定資産除却損	126	4,321
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,250	—
投資有価証券評価損益(△は益)	24,600	—
営業債権の増減額(△は増加)	△3,061,168	△3,004,766
たな卸資産の増減額(△は増加)	△145,901	△415,930
営業債務の増減額(△は減少)	1,968,950	2,178,633
未払消費税等の増減額(△は減少)	△132,015	30,048
その他の流動資産の増減額(△は増加)	305,689	△636,445
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△17,848	△178,138
その他	49,991	△276,620
小計	2,967,514	672,318
利息及び配当金の受取額	5,489	9,001
法人税等の支払額	△1,976,970	△1,664,091
法人税等の還付額	18,639	4,457
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,014,672	△978,314
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△2,502,680
定期預金の払戻による収入	—	2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△16,724	△35,082
無形固定資産の取得による支出	△19,805	△49,341
投資有価証券の取得による支出	△15,550	△276,361
投資有価証券の売却による収入	14,250	—
子会社株式の取得による支出	△31,590	△72,628
貸付けによる支出	△86,074	△6,097
貸付金の回収による収入	83,045	2,066
その他	△5,981	△34,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,078,431	△974,573
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2,705	△4,535
配当金の支払額	△352,784	△332,218
少数株主への配当金の支払額	△6,642	△19,530
その他	△8,230	△7,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	△370,363	△363,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△207	44,314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,434,329	△2,272,568
現金及び現金同等物の期首残高	8,026,411	8,126,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,592,081	5,853,767

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	20,568,066	3,475,709	1,598,549	25,642,325	—	25,642,325
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	46,582	347,547	70,199	464,328	△464,328	—
計	20,614,648	3,823,256	1,668,748	26,106,653	△464,328	25,642,325
セグメント利益	3,653,361	157,010	447,573	4,257,945	△567,129	3,690,816

(注) 1. セグメント利益の調整額△567,129千円には、セグメント間取引消去17,158千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△584,288千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	21,699,491	2,805,091	1,650,330	26,154,913	—	26,154,913
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	44,630	195,919	73,664	314,213	△314,213	—
計	21,744,121	3,001,010	1,723,994	26,469,127	△314,213	26,154,913
セグメント利益	2,743,962	39,063	535,150	3,318,176	△586,161	2,732,015

(注) 1. セグメント利益の調整額△586,161千円には、セグメント間取引消去17,959千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△604,120千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。